

みんぞく

企画展

旅する楽器

南アジア、弦の響き



2019年

2月21日

5月7日

国立民族学博物館 本館企画展示場

10時～17時（入館は16時30分まで）

休館日：水曜日 観覧料：一般420円、高校・大学生250円、中学生以下無料

Traveling Music

The String Instruments of South Asia



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

Traveling Music

The String Instruments of South Asia

南アジアは弦楽器の宝庫です。

世界中で知られるシタールだけでなく、多種多様な弦楽器が、さまざまな人びとによって、千差万別のスタイルで演奏されてきました。宮廷の華として王侯貴族を陶醉させた弦の響きは、古典音楽として受け継がれています。

儀礼に使われた弦楽器は、神を讃える歌や祈りの支えとなり、物語の世界を眼前に蘇らせ、歌手の紡ぎだす旋律を引き立ててきました。

これらの楽器の多くは、西アジアや中央アジアから伝えられ、南アジアで演奏家や職人たちによって改造され、生まれ変わったものです。

南アジアで定着した楽器が、さらに形や音を変えながら、東南アジアや東アジアに伝えられた場合もあります。

本展示では、このような弦楽器の遙かな旅を、南アジアを中心にして紹介します。

関連イベント

●研究公演 [コンサート]

「薫り立つインド宮廷の華—弦楽器サロードの至芸」

3/2 (土) 13:30~16:00 要事前申込/参加無料/定員400名

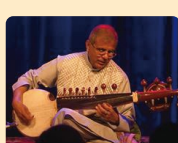
場所: ホテル阪急エキスポパーク 多目的ホール

解説: 田森雅一(国立民族学博物館 特別客員教員)

出演: イルファーン・ムハンマド・ハーン

スバジット・ブラーマチャリー

演奏楽器: サロード、タブラー



●友の会講演会

「イラン音楽の楽しみ—伝統打弦楽器サントゥールを例に」

4/6 (土) 13:30~14:40 当日先着96名

場所: 第5セミナー室 講師: 谷 正人(神戸大学大学院 准教授)

参加費: 友の会会員 無料(会員証提示)、一般 500円

サントゥールの実演を交えながら、イラン音楽の魅力を紹介します。

※講演会終了後、講師を囲んで懇談会をおこないます。時間内に展示の見学も予定しています(40分。懇親会のご参加には会員証もしくは展示観覧券が必要)。

●ギャラリー公演 [ミニコンサート]

各日2回公演 申込不要(先着順)/要展示観覧券

1回目13:30~14:15 2回目15:15~16:00

場所: 企画展示場出口

3/9 (土) 的場裕子 [ヴィナー]

3/17 (日) 伊藤香里、勝田信明 [サランギー、マーダ]

3/30 (土) 小日向英俊、藤澤ばやん [シタール、タブラー]

●みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう

「南アジアの弦楽器」

4/7 (日) 14:30~15:00 申込不要/要展示観覧券

場所: 企画展示場 講師: 寺田吉孝(国立民族学博物館 教授)

◎イベントに関する詳細はホームページをご覧ください。

◎研究公演は往復ハガキ又は、申込フォームでの事前申込(2/8締切)が必要です。

◎研究公演とギャラリー公演で、展示資料のうち、南アジアの弦楽器4種の演奏をお聴きいただけます。

◎ギャラリー公演は展示場内で実施します。混雑が予想されますので、係員の誘導に従ってください。

なお、スピーカーを使用しないため、公演中は展示場内の映像・音響を停止します。

主催=国立民族学博物館 協力はサンディップ・タゴール氏、東京国立博物館、トルコ共和国 ユヌス・エムレ インスティテュート東京、千里文化財団 協賛=エア・インディア 後援=在大阪・神戸インド総領事館
表面: サローズ(パキスタン) ①19世紀にインドから日本の皇室に寄贈されたサランギー、東京国立博物館所蔵。Image:TNM Image Archives ②ヴィチトラ・ヴィナー(パキスタン) ③サントゥール(パキスタン) ④19世紀製作のシタール(インド)

国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
Tel:06-6876-2151(代) Fax:06-6875-0401 <http://www.minpaku.ac.jp/>

●開館時間……………10:00~17:00(入館は16:30まで) ●休館日……………水曜日(5月1日(水・祝)は開館します)

●観覧料……………一般 420円/高校・大学生 250円/中学生以下 無料

2月24日(日)、3月10日(日)は本館展示・企画展の無料観覧日です。※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

●大阪モノレール…「万博記念公園駅」・「公園東口駅」徒歩約15分

●バス……………阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分

●乗用車……………万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分 *「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通りください。

※高校・大学生・一般の方は自然文化園(中央口、西口、北口)窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。

※小・中学生が自然文化園(有料区域)を通行される場合は、自然文化園(中央口、西口、北口)有人窓口で、みんなくへ行くこととお申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※東口からは、自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。※自然文化園(有料区域)をご利用される場合は、同園入園料が必要です。

関西から

